

2017 11月 らんざんカレンダー

Calendar grid for November 2017 with daily events and icons. Includes dates 1-30 and various activity icons like '海', '風', '読書'.

- 休館日 ●
B&G海洋センター
知識の森嵐山町立図書館
生き生きふれあいプラザやすらぎ
子育てステーション 嵐丸ひろば
健康増進センター
交流センター (北部・南部・ふれあい)

- 嵐山町ごみカレンダー ●
もえる ... もえるごみ (ガラス ... ガラス類)
資源プラ ... 資源プラ (有書 ... 有書ごみ)
紙・衣 ... 紙・衣類 (びん ... 茶色・無色びん)
ペット ... ペットボトル (廃プラ ... 廃プラ)
金属類 ... 金属類 (戸別 ... 戸別収集日 (有料))
アルミ ... アルミ缶

● 写真さしあげます ●
この広報紙にあなたが写ってましたら、地域支援課へご連絡ください。写真をさしあげます。なお、一部の写真には、ご提供できないものや、トリミングしているものがありますので、ご了承ください。
☎62-2152

● 休日当番医 ●
Table with columns: 月日, 医療機関名, 診療科目, 住所, 電話. Lists medical services for various dates in November.

障害を持つ方及び介助の方
1,000円
● 当日券 一般3,000円、小・中・高校生1,500円、障害を持つ方及び介助の方1,000円
内容 日本盲導犬協会の訓練士より、盲導犬についての話、盲導犬の一生を歌った歌、歌謡コンサート等
問合せ 坪井 ☎61-2567

東松山ウインドアンサンブル
31回目の秋の演奏会を開催します
日時 10月29日(日) 14時〜16時(開場13時30分)
場所 東松山市民活動センター 大ホール
内容 「音楽で、世界を旅しよう」と題し、世界各国の国や地域を象徴する民謡曲やマーチ、ポップスなど様々なジャンルの曲を演奏します。
定員 1,200人
費用 無料
問合せ 大塚 ☎24-3048

相一
日時 10月21日(土)〜12月3日(日)
場所 埼玉ピースミュージアム
企画展示室
● 映画会
【基本情報】 入館料・観覧料無料
事前申込不要 先着160名
埼玉ピースミュージアム講堂にて上映
(1) 10月1日(日) 13時30分
【洋画】 『風と共に去りぬ』(後編) (114分)
監督・ヴィクター・フレミング
1939年
(2) 10月15日(日) 13時30分
【邦画】 『青い山脈』(100分)
監督・西河克己 1963年
(3) 10月21日(土) 13時30分
【邦画】 『氷雪の門』(119分)
監督・村山三男 1974年

学校公開日
日時 11月10日(金) 9時40分〜10時 学校概要説明、10時〜12時 授業公開
内容 学校概要説明及び授業公開
問合せ 担当 野口(教頭) ☎24-2611

求人企業合同面接会を開催します
県内企業多数参加予定です。
日時 10月16日(月) 12時〜15時30分受付、13時〜16時開催
場所 大宮ソニックシティビル 4階市民ホール
対象 平成30年3月大学・短大・専門学校等卒業予定者(3年以内の既卒者も参加可)
その他 予約不要、入退場自由、求人企業情報を来場者全員に配布します。履歴書を複数枚お持ちください。
問合せ 埼玉県雇用協議会 ☎048-647-4185

第54回平成美術会展を開催します
日時 10月24日(火)〜10月30日(月) 10時〜17時 ※24日は13時から、30日は16時まで
場所 坂戸市文化会館 展示室
内容 人物画作品を中心に風景画、静物画等を油彩水彩などで表現した作品を展示します。
問合せ 平成美術会会長 馬橋 ☎22-1789

埼玉ピースミュージアム埼玉県平和資料館からのお知らせ
ウオーキング教室
「健康運動指導士」の先生をお招きして、無料で正しい歩き方を学べます。
日時 10月7日(土) 9時〜12時30分
場所 埼玉ピースミュージアム講堂で座学の後、物見山周辺の散策
参加条件 10歳以上
予約 電話又は受付に直接お声掛け下さい。
問合せ ☎35-4111

第38回まつぼっくり祭
日時 10月28日(土) 9時40分〜14時20分
内容 ステージ発表、児童生徒作品展示、PTAステージ、バザー、外部団体による販売等

埼玉県立東松山特別支援学校文化祭及び学校公開日のお知らせ
ラグビーワールドカップ2019TM開催2年前イベントを実施します
ラグビーワールドカップ2019の会場となる熊谷スポーツ文化公園で、開催2年前イベントを実施します。

編集後記
今回の特集記事は、楽しんでいただけましたか?
広報編集員たちには、普段の広報「嵐山」とは違った視点で、自由に取材・記事編集をしてもらいました。
町外から電車やバスで通う生徒が大半なため、町の史跡や自然を紹介する「町内巡り」も行い、「知らない場所やお店がたたくさんあった」「町の北部に初めて行った」などの声を聞くことができました。
この記事を通して、町内の方にももちろん、町外の方にも、嵐山町の魅力を知っていただくきっかけになればと思います。
(E)